



下曽我小学校
学校だよ

梅の香

令和8年5月18日
藤本 明美
No.2



ふるさと下曽我を愛する子

目標に向かって力を合わせる子

感謝と思いやる心を大切にする子

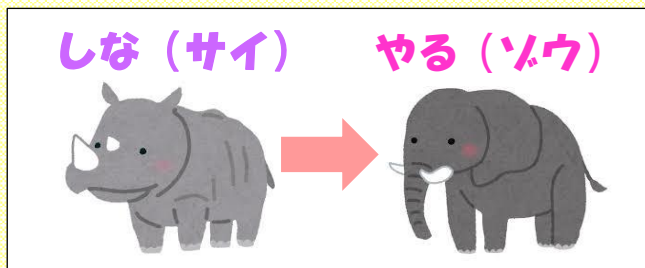
自ら考えて行動する子

*記事の色はめざす子どもの姿に合わせています。

◆自ら考え行動する子◆

給食が終わって食堂を出ると、ほうきを手に取って廊下や階段の清掃を始める高学年の姿がありました。「今日は清掃を行う曜日ではないのにおかしいな。」と思い、子どもたちに聞いてみると、「自分たちで進んでやっています。僕たちゾウですから。」という答えが返ってきました。「えっ、象？」意味が分からず聞き返すと、「僕たち『やるゾウ』なので。」と一言。

子どもたちの言葉を聞き、4月の朝会で、イラストや写真を提示しながら、「下曽我小学校が目指す子どもの姿」について話したことを思い出しました。「やるゾウ」は「自ら考え行動する子」について話した時に見せたイラストでした。



何をすべきかを自分で考え、行動にうつす子どもたちの姿に感心すると共に、子どもたちと教職員の思いが同じ方向を向いていることを感じて嬉しくなりました。

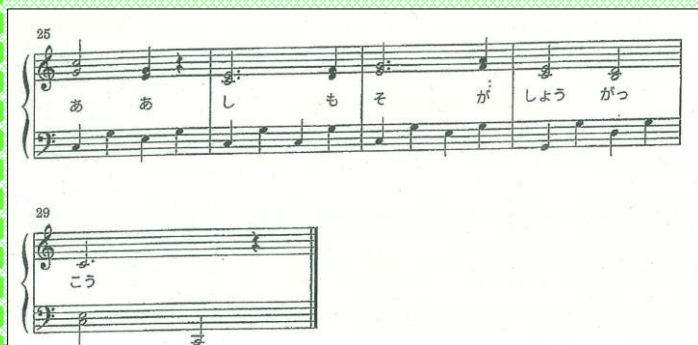
5月29日(金)は児童代表委員会が予定されており、現在はその準備中です。先日、提案者である計画委員会の子どもたちが「校長先生、私たちが作った議案書はどうでしたか?」と誇らしげな表情で尋ねてきました。(各クラスに配付する前に校長も目を通しています。)私は「すごくよかったよ。みんなの話し合いを楽しみにしているよ。」と答えました。

1回目の児童代表委員会では、今年度のスローガンとそれを実現するための具体的な取組が決まります。議案書の中で、私が特に注目しているのは「日本一素敵な学校にするために、各学級からアイデアを出し合い、みんなで決めたことに取り組んでみよう」という内容です。自分たちの学校を自分たちの力でつくる経験は、将来、自分たちの社会を自分たちでつくり変えていく意欲と力になると考えます。

令和8年度が始まり、1か月が経ちました。自分たちの力で新しい一歩を踏み出した子どもたちを温かく見守っていききたいと思います。

◆私たちの校歌◆

学校や郷土への誇りと愛情を育むために、本校では年度始めの音楽朝会で校歌の練習を行っています。今年度も、4月21日に全校児童が体育館に集まり、練習を行いました。令和8年度の目標は、これまで斉唱だった校歌を合唱にすることです。パートで分かれるのは最後の部分で、低音パートは高学年が担当します。5小節だけですが、入学以来、長らく高音パートを歌ってきた高学年の子どもたちにとっては、簡単なことではありません。音程が取れず、四苦八苦する様子が見られました。美しいハーモニーが体育館に響くのが今から楽しみです。*現在子どもたちが歌っているのは、「2代目の校歌」で、昭和30年に開校30周年を記念し、戦後の新教育に沿って作成されたものです。



◆交通安全教室◆

5月8日(金)、交通安全教室を行いました。今年度は、1,2年生が歩行の仕方、3年生以上が自転車の乗り方と点検の仕方を学びました。特に自転車の乗り方については、危険な運転によって自分が加害者なることの説明があり、真剣な表情で聞く姿が見られました。

学校では、子どもたちの事故を防ぐために、「とまと」を合言葉にしています。また、登校の際、JA前で待ち合わせる子どもたちが多いため、田んぼ道に入ったところで待つように伝えています。これからも「自分の命は自分で守る」意識を高めていきます。



と まって
ま っ
と びださない

◆異学年交流◆

かつて子どもたちは、近隣の子どもやきょうだいの交流の中で人と関わるよさに触れ、社会性の基礎を養っていました。しかし、近所や親せき付き合いが希薄になり、少子化の現代では、こうした機会が随分少なくなってきました。

こうした背景を踏まえ、学校では、意図的に様々な人と関わる機会をつくっています。本校には、1年生から6年生で構成するたてわり班があります。昨年度までも、ふるさと探検ウォークや昼休みの遊びなどで、この班を使って活動する機会をつくってきましたが、今年度は、遊びの回数をさらに増やし、清掃にもたてわり班を取り入れています。

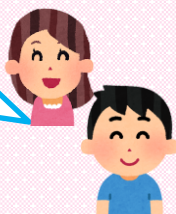
〈異学年交流で成長!〉



みんなでいっしょに過ごすって楽しいな。お兄さんお姉さんありがとう。私も素敵な上級生になりたいな。



進んで協力できた。自分から働きかけることができた。自分は誰かの役に立っている。自信がついた。



たてわり班清掃は5月11日(月)から始まりました。下級生の清掃場所決めと掃除用具の整備は、事前に6年生が行いました。本校の清掃時間は10分間です。また、少ない人数で広い場所を効率よく清掃しなくてはならないので、たてわり班で行うのは簡単なことではありません。清掃後、6年生はすぐに課題をまとめて解決策を考え、5年生に協力を求めました。そして、次の清掃時には、6年生が中心となり5年生とともに清掃の仕方や清掃用具の使い方を下級生に丁寧に教える姿がありました。

関わりの中で、時間をかけてゆっくりと成長していく子どもたちを全教職員で支えていきたいと思えます。



【6年生の説明を聞く子どもたち】 【1、2年混合チームで走ります!】

1、2年生は、今年度から体育を合同で行っています。「〇〇さん、こうするんだよ。」「大丈夫?」「がんばれ!」といった声が自然と聞こえてきます。小学校生活1年先輩の2年生の動きや声のかけ方が、1年生のよい手本になっています。



◆体力テスト◆

5月12日(火)、体力テストを行いました。測定したのは、上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳び・ソフトボール投げです。(握力・20mシャトルラン・50m走は別日に行いました。)保護者ボランティアの皆さんに、やり方を教えていただいたり励ましていただいたりして、前向きに取り組む様子が見られました。

「令和7年度全国体力・運動能力・運動習慣調査」では、体力合計点が前年度より向上しているものの、コロナ前の水準に至っていないという結果が出ました。これにはスマートフォンやゲーム機、テレビを見るスクリーンタイムの時間の長さも影響していると言われており、過去7年間の調査結果を見ても、スクリーンタイム3時間以上の割合は男女ともに増加傾向となっています。本校では、全国や県に比べ、1日1時間以内(全く見ないを含む)の割合が高い一方で長時間視聴する児童の割合も高く、2極化が見られました。

学校では、運動の得意不得意に関わらず運動の楽しさを感じられる体育授業を推進するとともに、環境を整え外遊びの楽しさを味わえるようにしていきます。



竹馬



今年度から仲間入りした
ホッピング

この他にも、一輪車やドッチビー、フラフープ、グローブ、ボール、長縄など様々な遊び道具を用意しています。(もちろん、鬼ごっこも人気です)

https://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/shimosoga_s



📧学校 HP もご覧ください。
学校便りをカラーでご覧いただけます。



📧行事予定はこちらからご確認ください。